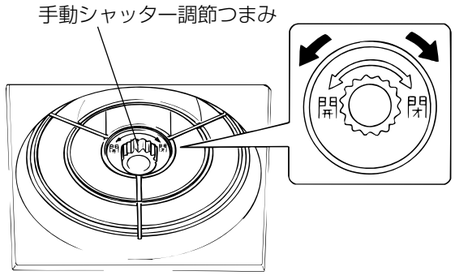
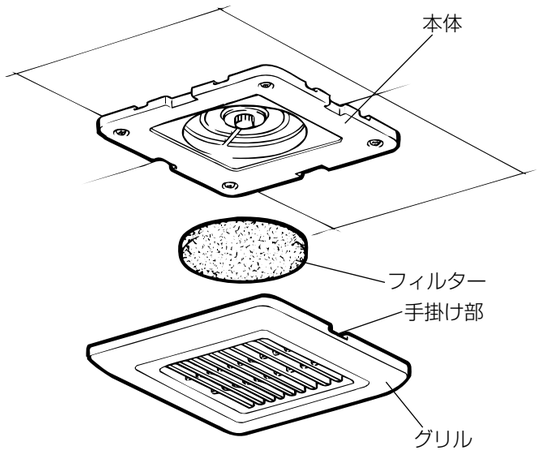
使用方法



●この給気ユニットは、通常「全開」の状態で使用しますが、台風等外風の侵入がはげしいときは、グリルをはずして手動シャッター調節つまみを「閉」の方向へ回転させます。その後必ず「全開」状態にすることを忘れないでください。

お手入れ

フィルターや本体、グリルにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、2か月に1回を目安に清掃してください。



1.グリルをはずす。

●グリルの両端の手掛け部に指を掛け手前に引いてはずします。

2.本体からフィルターを取り出す。

3.フィルターの清掃〈フィルターは再生タイプです〉

●軽く手でたたくかまたは、掃除機でほこりを吸取ります。汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯(40℃以下)に、中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かします。熱湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。フィルターは、水洗い5～6回を目安に交換してください。

●交換用フィルターは、お買上げ販売店または下記にお問合わせください。

4.本体やグリルの汚れは、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

5.フィルター・グリルを元通り取付ける。

お願い

●**フィルターを入れ忘れると天井が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないようにしてください。**

●**お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。**
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤
(変質・変色する原因になります)

株式会社メルコエアテック
〒508-8691　岐阜県中津川市駒場526-2　電話0573-66-9893　FAX0573-66-9894

0406873HB5302

室内給気部材	給気ユニット（天井取付タイプ） 形　名 AT-100QNKT	取付工事・取扱説明書

この給気ユニットは、24時間換気方式の給気口として使用します。
寒冷地使用の場合は、ダクトおよびエルボの外側に十分な断熱を施してください。

■取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
■取付工事は販売店・工事店さまが実施してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

⚠注意　**誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの**

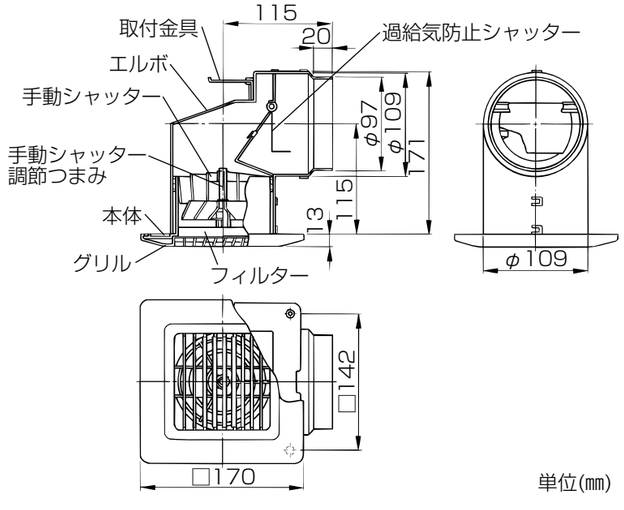
指示に従い必ず行う

●**取付けは確実に行う**（落下によりけがをすることがあります）
●**取付け時やお手入れの際は、手袋を着用する**（着用しないとけがをすることがあります）

取付け前のお願い

■次のような場所には取付けないでください。変質します。
●高温（40℃以上）になるところ　●浴室・洗面所など湿気の多いところ
●台所など油煙のかかるところ　●周囲に障害物があるところ
■取付けは、天井取付けとし、壁・床には、取付けないでください。

外形寸法図

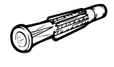


単位(㎜)

■付属部品

●木ネジ…… 4本

●ボード止め…… 4本



■適用パイプ（寒冷地使用では、ダクトに断熱材(市販品)を施してください）

●塩ビダクト……φ100(4番管)
●鋼板ダクト……φ100
●アルミフレキシブルダクト…φ100

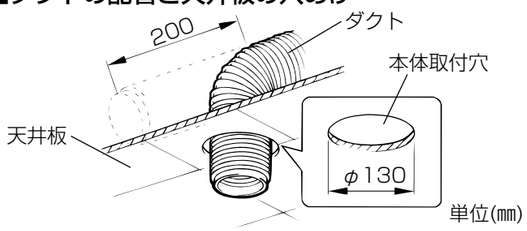
取付方法

■開梱時、手動シャッターは全開状態です。
■使用ダクトにより施工方法が異なります。
1アルミフレキシブルダクト(φ100)使用
2塩ビダクトまたは、鋼板ダクト(φ100)使用

1 アルミフレキシブルダクトを使用した場合(φ130穴あけ)

1

■ダクトの配管と天井板の穴あけ



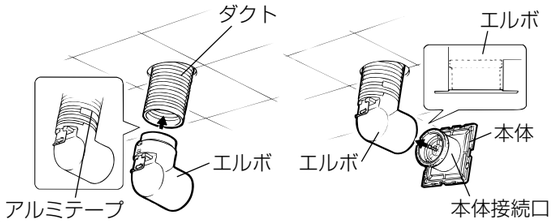
1.ダクトを本体取付予定位置より200mm程長くして配管する。
2.天井板を張り、本体取付位置に本体取付穴φ130をあける。

お願い
●天井板を加工する際は、保護具(メガネ･マスク)を着用してください。

3.本体取付穴から、ダクトを引き出す。

2

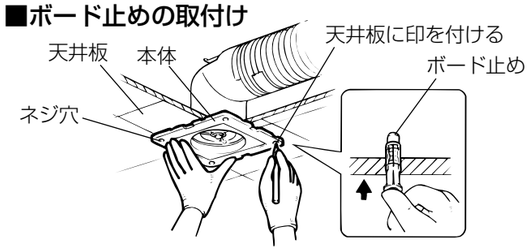
■エルボの取付け



1.グリルを本体からはずす。
2.エルボを確実にダクトに差し込み、アルミテープ(市販品)で風漏れのないようテーピングする。
3.図のように、本体接続口をエルボに元まで差し込む。

3

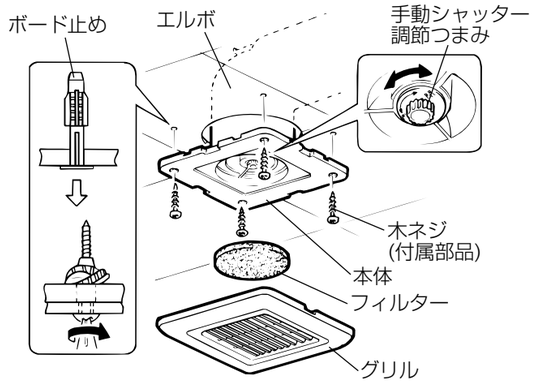
■ボード止めの取付け



1.エルボを一旦天井内に押し込み、取付位置を決める。
●本体のネジ穴(4か所)の位置を鉛筆等で天井板に印を付ける。
2.印を付けた位置にφ5.5の穴をあける。
3.付属のボード止め(4本)を差し込む。

4

■本体およびグリルの取付け



1.エルボを天井内に押し込み、ボード止めを付属の木ネジ(4本)で締め付けると、ボード止めが図のように確実に取付けることができます。

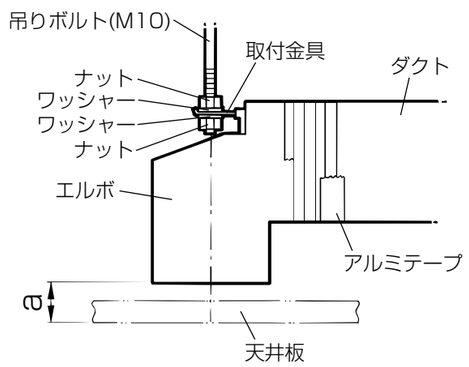
お願い
●締付トルク100N･cm以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めが、から回りして止まらないことがあります。

2.必要に応じて手動シャッター調節つまみで、風量調節をする。
3.フィルターを所定の位置に収める。
4.グリルをお好みの風方向に合わせ、本体にはめ込む。

2 塩ビダクト・鋼板ダクトを使用した場合(φ130穴あけ)

1

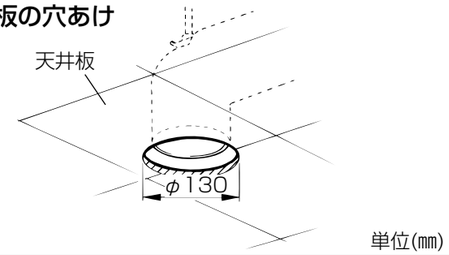
■ダクトの配管とエルボの取付け



1.エルボをダクトに差し込む。
2.左図のように、本体取付穴の中心に市販の吊りボルト(M10)を埋め込む。
3.エルボに付いている取付金具に吊りボルトを通し、市販のナット・ワッシャーで仮固定する。
●天井板の下端面から、エルボの下端面までの間隔(a)は、天井板の厚さ≦a≦35mmにしてください。
4.左図のように、エルボとダクトの周囲をアルミテープ(市販品)で風漏れのないようにテーピングする。
5.仮固定してあるナット・ワッシャーを確実に締め付ける。

2

■天井板の穴あけ

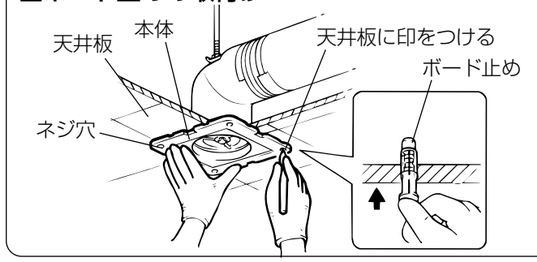


1.天井板を張り、本体取付中心位置に本体取付穴φ130をあける。

お願い
●天井板を加工する際は、保護具(メガネ･マスク)を着用してください。

3

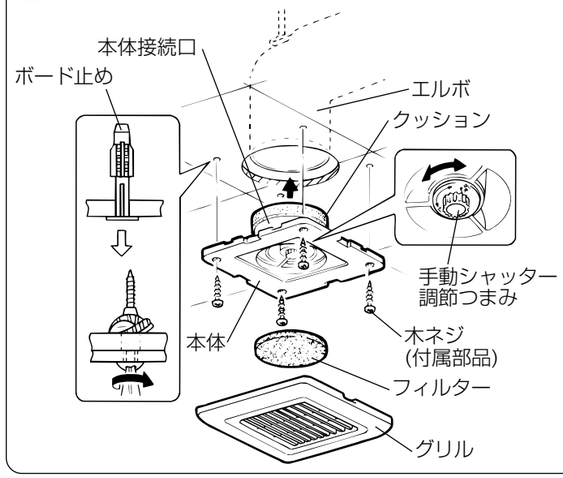
■ボード止めの取付け



1.グリルを本体からはずす。
2.本体接続口を一旦エルボに差し込み取付位置を決める。
●本体のネジ穴(4か所)の位置を鉛筆等で天井板に印を付ける。
3.本体をエルボから取りはずし、印を付けた位置にφ5.5の穴をあける。
4.付属のボード止め(4本)を差し込む。

4

■本体およびグリルの取付け



1.本体接続口をエルボに差し込む。
●ボード止めを付属の木ネジ(4本)で締め付けると、ボード止めが図のように確実に取付けることができます。

お願い
●締付トルク100N･cm以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めが、から回りして止まらないことがあります。

2.必要に応じて手動シャッター調節つまみで、風量調節をする。
3.フィルターを所定の位置に収める。
4.グリルをお好みの風方向に合わせ、本体にはめ込む。